



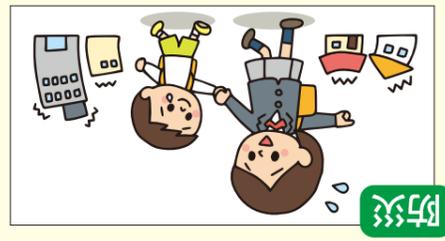
答えはこちらから

山や崖、川や水路には

・大雨が降ったら

場所に身を寄せる

・地震が起ったら



防災

③必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

②大きな声で

①すぐに

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

交通ルールを守りましょう。

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、

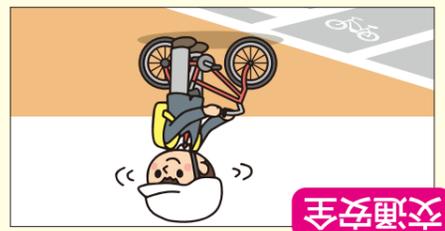
なるのか、日頃から考えておこう。

を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なもの

歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも



防犯



交通安全

どうすれば安全に登校(生活)できるかな?

3 自分の安全を守る方法を身に付けよう!

まとめると... 地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

大雨

地震

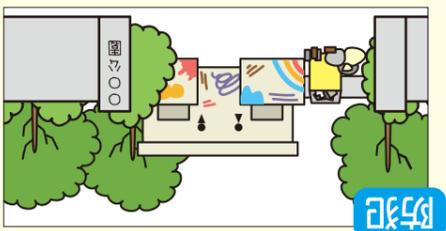
- ・河川敷や水路沿い
- ・崖の近く
- ・古く、手入れがなされていない住宅の側
- ・古びていたり、高さのあるブロッコリー塀の側



防災

まとめると... 誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所

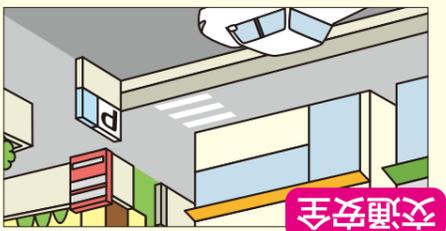
- ・人通りの少ない道路やトンネル
- ・人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- ・落書きやゴミがそのままにされている場所
- ・空き家と思われる住宅



防犯

まとめると... 「飛び出し」が発生しやすい場所

- ・車と車の間
- ・歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- ・信号機のない横断歩道
- ・見通しが悪い交差点
- ・ブロッコリー塀や自動販売機、草木などがあり、



交通安全

どんな危険があるのかな?

1 校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方

考えてみよう! ~中学生のみなさんへ~

避難所の様子を見てみよう (たかつき安全ノートP.36)

避難所は、災害発生時に自宅で生活できなくなった被災者が一定期間過ごすための場所です。避難所での生活は普段の生活とは大きく異なり、さまざまな制限を受け入れて生活しなくてはなりません。そのため、ルールを守り、役割分担をして助け合うことが大切です。避難所生活の様子について考えてみましょう。

Q1. あなたの避難所はどこですか。

Q2. 災害発生時、避難所への避難が必要なのはどのような状況のときでしょうか。

Q3. 普段の生活と避難所での生活を比べてみましょう。

	普段の生活	避難所での生活
食事		
睡眠		
衛生面		

(衛生面...トイレ、お風呂、ゴミの処理など)

セーフティボランティアさん
通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗
みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。



校区安全マップ

高槻市立阿武野中学校



高槻市
はにたん

2 自分の校区を確認しよう

阿武野中学校

7 交通安全



交通量が多く、スピードを落とさず通過する車が多いため、横断に注意が必要。

8 交通安全



交通量が多く、下りに関しては車・自転車ともスピードが出ているため、この地点の横断歩道を渡る際も注意が必要。

9 交通安全



直線の上下線で交通量も多く、下りは車、自転車ともにスピードが出ているので横断に注意。

10 交通安全



カーブが多く、見通しが悪い。歩道がなく、スピードを出している車が多いため注意。

1 防犯



人通りが少なく、樹木が茂り、1人で歩く場合は注意が必要。夕方～夜は暗く不審者がいないか心配。(東西に続いている)

萩谷地区

2 交通安全



樹木や路上駐車によって見通しが悪い。

3 交通安全



坂道でスピードを出す車が多く危険。

4 交通安全

防犯



人通りが少なく、樹木が茂り、見通しが悪いため1人で歩くときには注意が必要。また、公園を出る時はスピードを出す車、自転車が危険。

6 交通安全



歩道がなく、バスの路線にもなっている。カーブが多く見通しが悪いので注意が必要。

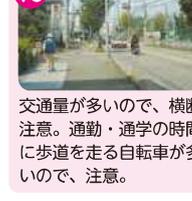
5 交通安全



登校時の交通量が多く坂道・カーブにより横断に注意が必要。

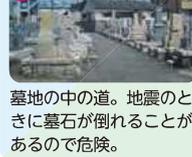


15 交通安全



交通量が多いので、横断注意。通勤・通学の時間に歩道を走る自転車が多いので、注意。

16 防犯



墓地の中の道。地震のときに墓石が倒れることがあるので危険。

18 防犯



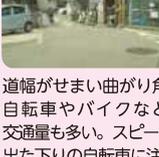
田んぼの中の道、見通しが悪いところもあり、冬場は人気が少ないので要注意。

17 交通安全



特に通勤・通学の時間に交通量が多くなる。スピードを出して通る車や自転車もあり注意。

19 交通安全



道幅がせまい曲がり角で、自転車やバイクなどの交通量も多い。スピードが出た下りの自転車に注意。

20 交通安全



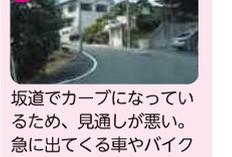
東西に抜け道として通る車やバイクが多いので、横断注意。

12 交通安全



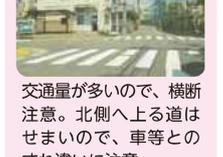
歩道がないため、横を通る車に注意。交差点で川沿いの道から下ってくる自転車・バイクにも注意。

11 交通安全



坂道でカーブになっているため、見通しが悪い。急に出てくる車やバイク等に注意。

14 交通安全



交通量が多いので、横断注意。北側への上道はせまいので、車等とのすれ違いに注意。

13 交通安全



道幅がせまく、カーブのために見通しが悪い。

X	交番
〒	郵便局

地震発生時の避難場所 ()